

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

職員数14名
(正規・パート)
回答13名

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など	管理者より補足
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	1	2	・各ユニットで構造化・見える化し過ごしやすくなっている	・面積的には基準以上のスペースがありますが…狭く感じられるユニットもあるかと思っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	3	3	・児発管含めて適切。休みや会議が入ると少々不安。 ・パートさんがもう少しいるとよい ・日によっては手薄になっている。 ・休みが入ると足りない。 ・曜日によって利用児数が変化したり、職員の休暇等でアンバランスになることもあるが、つど工夫されている。	・基準人員は配置してありますが、職員の休暇が重なると危うい時もあり、午後からのパートさんがもう少しおられるといいなと考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	6	4	・2階のユニットはバリアフリーではない ・おりーぶは2階ということもあり、肢体不自由等の利用児があった場合工夫が必要。 ・段差や凸凹はあるが必要なもの（身体作り） ・現在利用者はいない。	・ぼっぼ舎、のあ共に建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しいと考えます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	4	・業務の変更、改善が必要な場合、都度意見を聞いてもらっている。	・ユニット会議、カンファレンス等に参加することで、皆の意見を出し合って個々の利用児の目標を設定したり、振り返ってまた目標を設定しなおす…PDCAサイクルに参画していただいていると考えています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	0	2	保護者による事業所評価は年に1度行っています。また、夏休み後にはアンケートを取り、活動内容等の意見を伺い次回の計画に役立てています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	3	職員数、保護者評価、職員配置などの情報開示は義務化されています。HP上で誰でも見られるように公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	7	第三者による外部評価は現在行っていません。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	1	・コロナも落ち着いたので、また多職種でのケース会議が研修としてできるとよい	職員の内部研修、外部研修にも参加できるよう研修担当のスタッフで計画しています。参加費も事業所負担です。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	1	日々の子どもの過ごしの中でわかること、家族や学校からの情報提供等も参考にしながらカンファレンスを行い、いろいろな角度から子どもを見て療育プランを立てていると思っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	5	標準化されたアセスメントツールとは…SM社会性検査やWISC等です。現在使っていませんが、今後は取り入れていきたいと思っています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	1	各ユニット会議でそれぞれの活動を考えているのでチームで立案していると考えています。	

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	2	同上、各ユニットで工夫を凝らして子どもたちが楽しめる活動を取りいれていると思います。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	0	2	平日の活動にも、各自の目標や願いをいろいろな活動に落とし込んでいると思いますし、長期休業中はダイナミックな活動に…と変化に富んでいると思います。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	1	個での創作活動、集団での公園遊び等、様々なバリエーションの活動が組み込まれていると思います。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	1	・各ユニット会議と、毎日の職員間でのコミュニケーション ・その日、次の日に共有している	職員の勤務上、その日のうちに打合せの時間を取る事ができませんが、次の日の職員間での話し合い等で情報共有し、次の支援内容について微調整を図っていると考えています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	1	2	・後日している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	1	毎日の報告書、個人記録、年間記録等、利用児と家族のことに ついて記録を取り、支援や計画の参考にしていると考えます。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	1	半年に一度は必ず支援計画の見直しをしますが、必要であればもっと短いスパンでの見直しをします。そのためのモニタリングは、相談員さんを交えて、またユニット職員や管理者も含めて、適宜行っていると思います。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	0	4	『ガイドライン』については後日研修を行いたいと思います。ぼぼぼでは、基本活動を複数組み合わせた「総合的な支援」をベースにした個別支援計画のもとに支援は行われています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	0	2	各ユニット児発管、管理者が参加することが主ですが、今後は各ユニット職員でも参加をしていただけたらと思います。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	12	0	1	各所属校とは適切に連絡を取り合い、予定や児童の様子など情報共有をしています。送迎にかかわる対応などは相互に連絡を取り合って適切に連携が取れていると考えています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1	5	・医療ケア児はいませんが、医療との連携はとっている	医療ケア児は現在いませんが、医療連携の必要がある児童の主治医とは適宜情報共有して支援にあたっています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	0	4	新1年生が利用開始する際には、『移行支援会議』に参加し保育園等と情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	10	高校を卒業（18歳になる）する子どもがまだ在籍していたことがないので、今後のこととなります。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	2	2	児発センターの所属医師や、エスコ、児童相談所、家庭相談課等の専門機関と連携し助言を受けることがあります。	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	0	0			

	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	5	・機会がない	要請があれば要保護児童対策協議会に参加しています。それ以外の地域自立支援協議会は松江ではあまり開催されていないと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	1	3		保護者支援は行いますが、組織的・計画的にペアレント・トレーニングを行ってはいません。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	4		契約の際に、「重要事項説明書」に基づき説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	1		お迎えの際、または時間を個別にとって、保護者の話を傾聴し、必要があれば適任者にも参加してもらうなど、保護者支援を適宜行っていると考えます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	0	2		・今年 は定期的にランチ会や研修会ができてよかったと思う。 R5年度は、保護者研修会1回、ランチ会を2回行いました。今後も計画的に行っていききたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	3		各ユニット入り口に『苦情解決ポスター』を貼り出し、体制をお知らせしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	2		ぼっぼだより、各ユニットだより、ホームページのお知らせ、Facebook、年間予定のお便り、長期休暇お便り等、高い頻度で発信をしていると考えます。
	35	個人情報に十分注意しているか	12	0	1		個人情報保護については、職員の皆様にも十分自覚して取り組んでいただけていると思っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	1		視覚化など、個々の特性に応じた提供の仕方を工夫していると思います。保護者にもその家庭に応じて情報の文書のやり取りをしていくよう考慮していると思います。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4	5		・今後はのあショップを近所の方にも… のあショップやのあカフェのようなことが、近隣の方々をお招きしてできたら素敵だなと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	4		『各マニュアル』については、各ユニット入り口に設置してありますので、一度目を通してみてください。(厚いファイル)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	2		年に2回、「火災避難訓練」「地震避難訓練」を必ず行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0	1		虐待研修は毎年必ず行っています。また、風通しの良い職場づくりを意識し、「虐待を起こさない・許さない風土」作りが大切だと考えています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	7	0	6		身体拘束については、詳細を保護者に説明し了解を得てはいません。また支援計画に記載もしていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0	3		今現在1名の食物アレルギーのお子さんがいますが、医師の指示書をもとに、こぼたのおやつやぼっぼのおやつを作成しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	2		ヒヤリハット事例があれば、必ず事例に挙げ、職員会で共有し回覧しています。